様式第１号(第６条関係)

　　　　年　　月　　日

　高岡市長　あて

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者　住　　　　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名又は名称

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者職氏名

年度　高岡市ものづくりステップアップ事業支援補助金交付申請書

　高岡市ものづくりステップアップ事業支援補助金の交付を受けたいので、高岡市ものづくりステップアップ事業支援補助金交付要綱第６条の規定により、次のとおり申請します。

１　補助事業の名称

２　補助事業の目的及び内容

３　補助事業の完了年月日（予定）　　　　　　年　　　月　　　日

４　交付申請額　　　　　　　　　　　金　　　　　　円

５　添付書類

　　(1)　事業計画書(様式第２号)

　　(2)　市税の完納証明書

　　(3)　法人登記に係る現在事項全部証明書(補助対象者が法人の場合)

　　(4)　住民票(補助対象者が個人事業主の場合)

　　(5)　研修等の内容がわかるもの(人材育成事業の場合)

　(6)　事業歴がわかるもの(企業パンフレット等)

　　(7)　決算関係書類(直近１年間の貸借対照表及び損益計算書)

(8)　振込口座の情報が確認できる書類（通帳を開いた１、２ページ目の写し等）

　　(9)　その他市長が必要と認める書類

様式第２号(第６条関係)

事　業　計　画　書

１　申請者情報

|  |  |
| --- | --- |
| 法人名（屋号） |  |
| 所在地 | 〒 |
| 本社所在地 | （上記と異なる場合） |
| 〒 |
| 代表者職 |  |
| 代表者氏名 |  |
| 主たる業種  (日本標準産業分類、中分類) |  |
| 従業員数 | 名 |
| 資本金 | 円 |
| 事業内容、取扱製品等 |  |

２　本申請に係る連絡先

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 担当者職 |  | 電話番号 |  |
| 担当者氏名 |  | FAX |  |
| Mail |  | | |
| URL |  | | |
| 所在地 | (上記と異なる場合のみ） | | |
| 〒 | | |

３　事業内容（※**新商品開発事業用**）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ⑴事業の名称 |  | | |
| ⑵事業の区分 | 新技術を適用した新商品開発事業  地域産業資源を活用した新商品開発事業  カーボンニュートラルへの貢献が見込まれる新商品開発事業  産学官連携によるSDGsへの適応が見込まれる新商品開発事業  リサイクル又はアップサイクル技術を活用した新商品開発事業  ※震災枠で申請する場合、上記いずれかを選択したうえで、以下のいずれかの項目をご記入ください。  能登地方に被災した事業所を有する   |  |  | | --- | --- | | 事業所名 |  | | 所在地 | 〒 |   能登地方で被災した中小企業等と連携する   |  |  | | --- | --- | | 連携先の法人名（屋号） |  | | 連携先の所在地 | 〒 | | 連携先の代表者氏名 |  | | | |
| ⑶実施する  事業について | ①商品概要 | 新商品名称 |  |
| 概要、特徴 |  |
| ※申請する事業区分に係る部分のみ、記載ください | |
| 【新技術枠で申請する場合】  新技術を適用し、どのような課題解決につなげる商品開発事業を行う  のか、具体的に記載ください | |
| 新技術：（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| 【地域産業資源枠で申請する場合】  地域産業資源を活用して、どのような新規性（デザイン、機能性など）のある商品開発事業を行うのか、具体的に記載ください | |
| 地域産業資源：（　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| 【カーボンニュートラル枠で申請する場合】  下記のいずれかを選択し、製造工程における電気若しくは熱の使用エネルギー（以下、エネルギー）又は投入材料量が１％以上削減となる算出根拠を記載ください  既存の投入材料量を増加せずに、エネルギーを１％以上削減し、従来と同等以上の機能及び性能を実現する商品開発事業  既存のエネルギーを増加せずに、投入材料量を１％以上削減し、従来と同等以上の機能及び性能を実現する商品開発事業 | |
|  | |
|  | 【SDGs枠で申請する場合】  下記のいずれかを選択し、新商品の経済・社会・環境面の３つの観点における持続可能性について記載ください  大学等若しくは公的研究機関と連携して行う商品開発事業  　（連携先：　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  たかおかSDGsパートナー登録企業が行う商品開発事業 | |
|  | |
|  | 【リサイクル・アップサイクル枠で申請する場合】  下記のいずれかを選択し、具体的にご記載ください  リサイクル商品：どのような廃棄物等を加工・原料とし、どのようにそれを取り入れた商品開発事業を行うのか、具体的に記載ください  アップサイクル商品：どのような廃棄物等を素材とし、どのような価値を付加した商品開発事業を行うのか、具体的に記載ください | |
|  | |
| ②市場概要 | ※想定する市場規模や販売先について理由も併せて記載ください  また、今後の市場の見込みについて記載ください | |
|  | |
| ③事業概要 | ※新商品等の開発及び販売にかかる事業概要について記載ください | |
| 事業期間：　年　月　日　～　年　月　日  事業実施に係るスケジュール   |  |  | | --- | --- | | 月 | 内容 | |  |  | |  |  | |  |  | |  |  | | |
|  | |
| ⑷事業目標 | ※事業の目標について、販売数や売上高など数値を用いてご記載ください。 | | |
|  | | |

３　事業内容（※**人材育成事業用**）

　※複数の研修等を記載する場合は、本表をコピーして個別に記載ください

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ⑴研修等の  種類 | 公的機関等が実施する研修  外部人材を講師として実施する研修  その他の人材育成事業 | |
| ⑵受講者に  ついて | 氏名 |  |
| 所属 |  |
| 職名 |  |
| ⑶研修等の  概要 | 研修等の名称 |  |
| 開催団体・機関名、  講師名等 |  |
| 開催場所 |  |
| 開催日時 |  |
| 主な内容 |  |
| 受講の目的、  必要性 |  |
| ⑷修了後に期待される効果・成果について |  | |

４　補助事業に必要な資金の額及びその調達方法（※**共通**）

【収　　入】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円、消費税抜き）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 金　　額 | 備　　考 |
| 自己資金 |  |  |
| 市補助金 |  |  |
| その他 |  |  |
| 合　　計 |  |  |

【支　　出】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円、消費税抜き）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 経費区分 | | 内容 | 単価 | 数量  単位 | 補助対象経費 | 補助金  交付申請額 |
| 新商品開発 | 調査・分析費 |  |  |  |  |  |
| 開発費  ※販売品に要する経費は除く。 |  |  |  |  |
| 機械装置等費  ※販売品に要する経費は除く。  ※機械装置等費のみ補助申請は対象外とする。 |  |  |  |  |
| 手続費  ※特許庁に納付する経費は除く。 |  |  |  |  |
| 広報費  ※広報費のみ補助申請は対象外とする。  ※広報費に係る補助限度額は10万円とする。 |  |  |  |  |
| 人材育成(※) | 受講・教材費 |  |  |  |  |  |
| 謝金・旅費 |  |  |  |  |
| 会場費  ※会場における飲食費は除く。 |  |  |  |  |
| 合　　　計 | | | | |  |  |

※補助金交付申請額の合計については、千円未満切り捨てで記載ください。

※人材育成事業に係る補助金額は１万円以上10万円以内で記載ください。